

## 令和5年度第1回加古川市子ども・子育て会議 議事要旨

【日 時】 令和5年7月7日（金） 15時00分～16時20分

【場 所】 加古川市役所新館10階 大会議室

【出席委員】 松田会長、阿部副会長、江指委員、北野委員、千徳委員、高橋委員、三柴委員、宮井委員、村山委員、山下委員（10名）

【会議次第】

- 1 開会
- 2 副会長の選出について
- 3 報告事項
  - （1）教育・保育の利用状況及び取組状況について
  - （2）地域子ども・子育て支援事業の取組状況について
- 4 その他
- 5 閉会

【配付資料】

資料1：令和5年度第1回加古川市子ども・子育て会議 座席図

資料2：加古川市子ども・子育て会議 委員名簿

資料3：加古川市子ども・子育て会議条例

資料4：加古川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業 利用定員一覧表  
（令和5年4月1日現在）

資料5：令和5年度 保育所等（2号・3号認定）の入所状況及び待機児童数について  
（令和5年4月1日現在）

資料6：令和5年度 幼稚園等（1号認定）の施設別入園状況（令和5年5月1日現在）

資料7：地域子ども・子育て支援事業の取組状況

資料8：放課後児童健全育成事業（児童クラブ）の施設整備状況について

資料9：令和5年度 児童クラブ別・学年別児童数（令和5年4月1日現在）

資料10：市立認定こども園・保育園・幼稚園の事務に関する一元化について

（参考）

- ・事務局出席者名簿
- ・事前質問一覧等

議事要旨

1 開 会	
2 副会長の選出について	委員の互選により、副会長に阿部委員を選出
3 報告事項	<p>(1) 教育・保育の利用状況及び取組状況について 資料4から資料6により説明</p> <p>委員 待機児童に関して、認定こども園と公立幼稚園とそれぞれ発生している。待機児童になった方へ入所調整を行っているとのことだが、入所調整だけでなく、それぞれの保護者やお子さんに対して、入園するまでのサポートを行っているのであれば、その内容を紹介していただきたい。</p> <p>事務局 待機児童となった方に限ったものではないが、保育、教育等、適切な利用支援を案内できるよう、専門の職員として保育コンシェルジュを置いており、随時、窓口の問い合わせ等に対応し、その方のニーズに合った案内をさせていただいている。</p> <p>委員 資料6の令和5年度幼稚園等（1号認定）の施設別入園状況の一覧で、加古川幼稚園の園児数が、3歳児20名、4歳児21名、5歳児10名となっている。 5歳児10名というのは非常に少ないが、これには個別の事情があるのか。</p> <p>事務局 加古川幼稚園の状況について、この10名は、4歳児の段階で15名程度だった。もともとその段階でも少なかったが、5歳児になった段階で、保護者が働きに出られ、退園している。2号認定になって保育園や認定こども園に行かれたというようなケースを聞いており、それで少なくなってきたという状況である。</p>
委員	<p>(2) 地域子ども・子育て支援事業の取組状況について 資料7から資料9により説明</p> <p>市ホームページを見ると、来年度からの児童クラブの民間委託に関する内容が掲載されていた。来年度は15小学校で民間委託されると認識している。それ以外の小学校はまだ市直営でやるみたいだが、今後もこのまま市直営のままでいくのか、それとも民間委託していくのか、どちらになるのか。</p> <p>運営に関しては、2つ質問があり、資料7、11ページの氷丘南小学校区には民間の児童クラブがあるが、運営する民間事業者はどうなるのか。</p> <p>民間事業者のホームページを見ると、去年の資料が載っており、設備を設けて結構場所とか作っているが、その場所は、そのままにするのか、有効利用するのかということを確認したい。</p>

事務局	<p>児童クラブにおいては、現在、79 クラブをすべて市直営で行っているが、15 小学校 36 クラブについては、令和 6 年度から 3 年間、民間事業者へ委託する方向で進めていきたいと考えている。残りの小学校の児童クラブについては、令和 6 年度から 3 年間十分に検証を行ったうえで、令和 9 年度から、児童クラブの運営を民間事業者へ委託する方向で検討していきたいと考えている。</p> <p>また、氷丘南小学校においては、市直営の児童クラブとみのり児童クラブがあるが、事業者へ協力していただき、待機児童がない状況を実現している。</p> <p>氷丘南小学校は民間委託の対象になっており、みのり児童クラブを利用されるか、それとも委託事業者の運営する児童クラブを利用されるかについては、保護者の判断になるが、市としては、引き続き、みのり児童クラブと連携して事業を進めていきたいと考えている。</p>
委員	<p>資料 7、12 ページの子育て短期支援事業について、利用してみると非常にいいなと思ったが、確保方策が 507 に対して、実績値が半分ぐらいしかとれていない。施設の空き状況で利用できない場合があることから、更なる受け入れ施設の増加を検討していると書いてあるが、具体的にはどの施設を検討しているのか。</p> <p>県内の乳児院や児童養護施設で結構、受入れてきていると思うので、それ以外に何か県外の施設なのか、それとも新しい施設を作るのか、を検討されているのか知りたい。</p>
事務局	<p>ショートステイの受け入れ先について、確かにおっしゃるように、なかなか施設に空きがない状況である。例えばこの日に利用したいが、空きがなくて利用できないというような状況が発生している。我々もそのことについて検討しているが、新しい施設の建設は難しいと考えている。</p> <p>もう一つ今検討しているのは、里親さんへのショートステイという事業を、現在可能かどうか検討している。そういう事業が実現できたら、受け入れがもう少しできるのかなと思っている。</p>
委員	<p>資料 7、20 ページ、妊婦健診事業について、助成金額を増額した結果、県内トップクラスの助成金額になってよかったと思う。こんにちは赤ちゃん事業や、母子手帳を渡すときのサポートなど、質の面でも県内トップクラスの市になれるように引き続きお願いしたい。</p>
委員	<p>児童クラブの送迎を行う者は 20 歳以上の方というルールに変更はないか。</p>
事務局	<p>成人以上の方なので 18 歳以上である。送迎については、保護者において責任を持つことに同意を得たうえで、お願いしている。</p>
委員	<p>児童クラブの送迎について、近隣の市では一定時刻までは、児童クラブに行っても自主下校ができたり、あと中高生のきょうだいがお迎えにきても、保護者が OK</p>

	<p>ということであれば、下校させているという現状がある。加古川市は、今後送迎についての変更予定はあるか。</p>
事務局	<p>児童の引き渡しについては、安全を第一に考えており、近隣の市がそのような形で対応しているという状況はあるが、本市においては、あくまで保護者、成人以上の方でお願いしている。集団下校や、中学生のきょうだいと一緒に下校というのは、考えていない。基本的には保護者の方に直接引き渡すということを考えている。</p>
	<p>市立認定こども園・保育園・幼稚園の事務に関する一元化について 資料 10 について説明</p>
委員	<p>資料 10 のイメージ図を見ると、市教育委員会が、教育の助言指導に集中してできるようになると思うので、さらなる質の向上に期待している。市はそういったところも考慮して、事務の一元化を実現したのか。</p>
事務局	<p>おっしゃられたとおり、質の向上というのは大変重要なことであり、これまでも幼稚園の質の向上を目的とした研修を実施し、また、保育の部分についても研修を行ってきた。ただこの研修についても、それぞれバラバラで行っていたものを一括して、新体制を構築しながら職員の状況に応じたものを行っていくという意味では、市教育委員会が研修を実施し、それを受けながら市長部局が、教育・保育を実施していくという形が望ましいと思っている。</p>
委員	<p>資料 10 の教育の助言指導というのは、1号認定のお子さんの教育に対するものという認識でいいのか。それとも、保育園、認定こども園、幼稚園すべてに対する助言指導なのか。</p>
事務局	<p>助言指導については、当然、市長部局で保育も一括して行っており、大きい意味での教育・保育を含めた全体の質の向上のために、助言を行っていくというように認識していただきたい。1号認定に限らず、2号・3号認定においても、質の向上を上げていくために、どのような研修が効果的か市教育委員会の方で検討することになっている。</p>
委員	<p>3、4、5歳児だけでなく、乳児からすべての就学前児童に対する助言指導ということで、市教育委員会からの助言を受けながら、市長部局も、共にやっていくということで理解してよろしいか。</p>
事務局	<p>おっしゃるとおりである。</p>
委員	<p>保育士の研修も教育委員会がされるという認識でよいか。</p>

事務局	<p>実際にどのような研修を行うかについて、市教育委員会が現在検討している。実施主体がどこになるのかは、取組方法によって異なってくると思うが、大枠の研修体制や、どのような段階を踏んでいくのかなどを市教育委員会で担当することになっている。</p>
事務局	<p>第三期子ども・子育て支援事業計画のアンケート実施について（口頭説明）</p> <p>第三期子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたり、令和5年度中にアンケート調査を市内の保護者に対して行う予定。</p> <p>アンケートの内容については、第2回子ども・子育て会議の場で招る予定。</p> <p>（質問・意見等なし）</p>
事務局	<p>児童クラブ管理運営業務委託に関する報告について（口頭説明）</p> <p>令和6年度より3年間、市内の約半数の児童クラブで民間委託を導入。</p> <p>7月末契約締結後、9月下旬から10月にかけて保護者向けの説明会を実施予定。</p> <p>なお、7月末に契約を締結する予定となっているため、詳細な内容についてはお伝えできない。</p>
4 その他	<p>委員</p> <p>部長の里親会総会の出席に関して御礼を申し上げます。</p> <p>子育て施策や児童虐待防止について、引き続き県との連携をお願いしたい。</p> <p>また広報かこがわでも、里親特集について紹介していただきたい。先ほど出た里親へのショートステイなど、市と県で何か連携してほしいなという思いである。</p> <p>委員</p> <p>前回は話があったと思うが、1号認定から2号認定への変更手続きについて、実際に自分が体験して手続きが大変だと感じた。</p> <p>幼児保育課に何度も電話して、その度に丁寧に教えていただいてありがたかったが、心理的ハードルが高かった。その中で明石市のホームページを見ると、とてもわかりやすかった。情報の誘導が上手にできている。それでもわからない場合も、電話番号が入園サポートダイヤルと大きく表記してある。そういった情報がわかりやすいと、サポートしてもらえる安心感が生まれるので、2号認定への変更手続きも少しハードルが下がるのではないかと思う。</p> <p>事務局</p> <p>確かに書類が見慣れず難しいということは、おっしゃるとおりである。</p> <p>ホームページの見やすさについては、今後検討していきたい。</p> <p>また入園サポートについては、加古川市も窓口において同様のサービスを行って</p>

<p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>いるが、周知を図っていきたい。</p> <p>今後色々な地域で市立施設の集約の話が出てくると思うが、事前の情報等共有をお願いしたい。</p> <p>過去に別府の地域で、認定こども園ができたときも、情報がなく驚いたことがある。幼稚園は公立も私立も園児がだんだん減ってきている。やはり、ニーズが保育所や認定こども園に移っている傾向があるため、私立としての努力が今後は必要だと考えている。加古川市を住みよい、子育てしやすいまちにするために、私立としても寄与したいと思っている。</p> <p>市立幼稚園の入園者が減少していく中で、人数が少なくなり、適切な教育を行えないような規模になった市立幼稚園については、今後、集約化を進めていかなければならないというように考えている。</p> <p>市としても検討しているところだが、ある程度の方針等が告示しできる時期が来たら、この子ども・子育て会議の場でも詔っていきたいと考えている。</p>
<p>5 閉 会</p>	